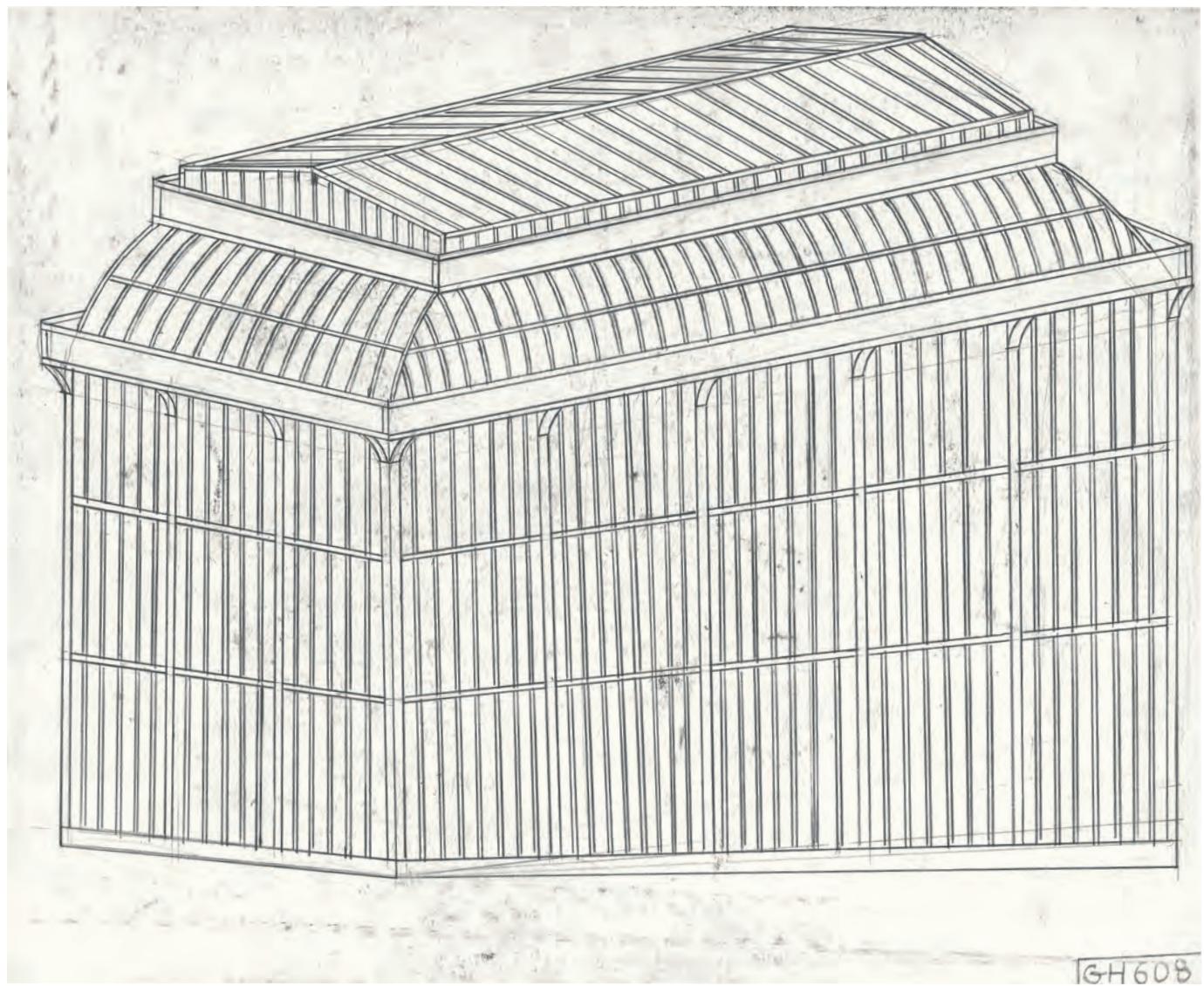


Philippe Weisbecker

recollections

フィリップ・ワイズベッカー展「recollections」

2009年3月30日(月)～4月25日(土) クリエイションギャラリーG8



SERRE GH608 2008

私たちの日常にあって誰も気にとめない、しかし目立たないがゆえに、年月の試練に耐えて存在し続ける、無名のオブジェたち……。フィリップ・ワイズベッカーは、それらのオブジェの簡素な美しさを復元し、その記憶が永遠のものとなるよう、紙や段ボール、鉛筆や定規を用い、シンプルかつ印象的に描いています。展覧会では、ワイズベッカーが収集したオブジェを、ノートやシート、平面あるいは立体という形で回想、氏のそんな「リコレクション(recollection回想／re-collection再収集)」の数々を紹介します。紙に描かれたデッサンや、テーマ毎に描かれたノート、立体作品など、最近の作品を中心に約100点を展示、作品の販売も行います。本展は2000年の日本初個展「SIMPLY PUT」以来、8年半ぶりの開催となります。より研ぎ澄まされたワイズベッカーの世界をお楽しみください。

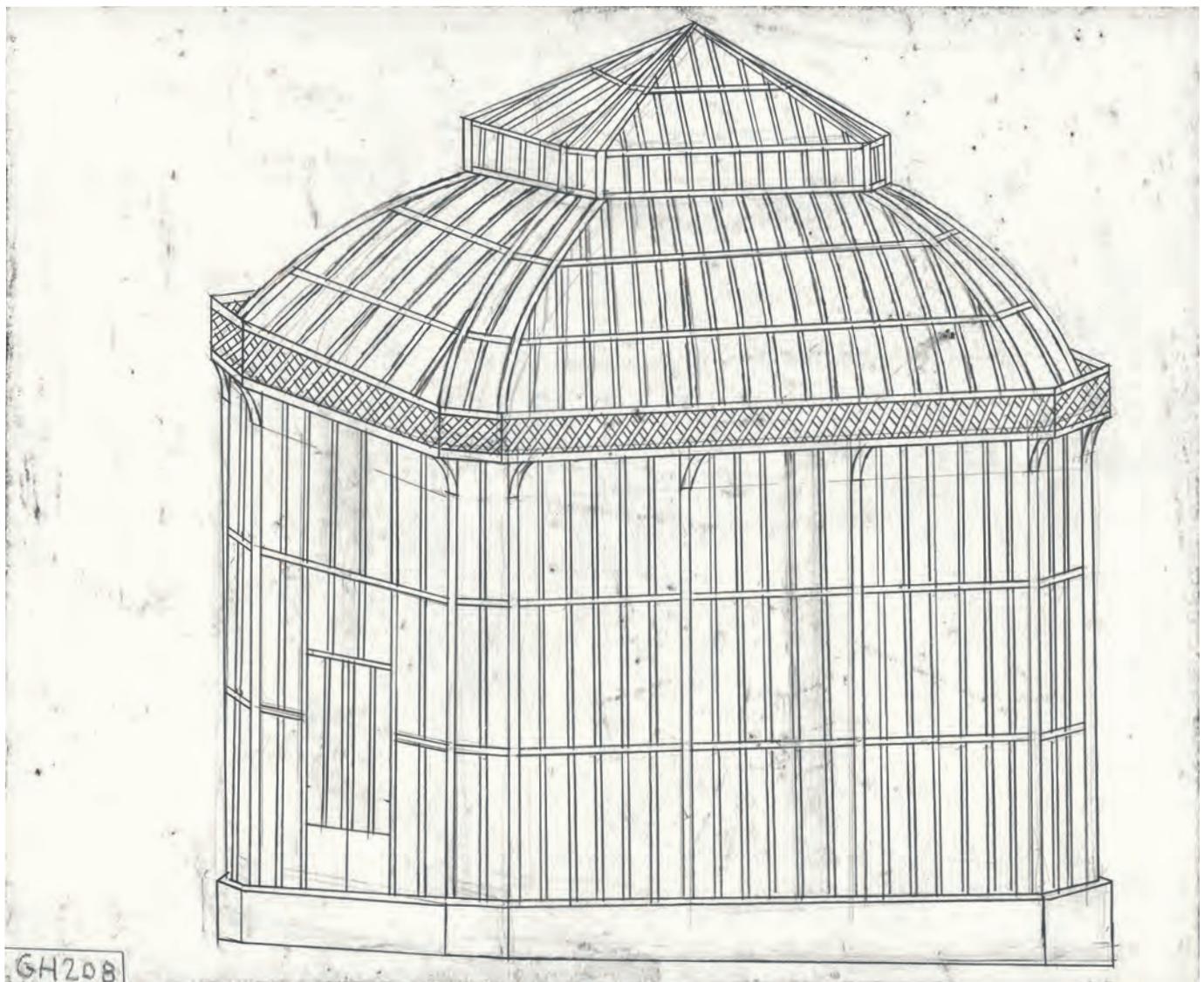
#### フィリップ・ワイズベッカー Philippe Weisbecker

1942年生まれ。1966年に國立裝飾美術学校卒業。1968年にニューヨークに移り、アーティスト、イラストレーターとして活動を始める。現在はパリ、ニューヨーク、パルセロナを拠点に活動。作品は、「ザ・ニューヨーク・タイムズ」、「タイム」、「ニュースウイーク」、「ザ・ニューヨーカー」、「ザ・ヴィレッジ・ヴォイス」、「ウォーグニッポン」、「カーサブルータス」、「エスクァイア・ジャパン」、「ル・モンド」など、世界の主要な雑誌に紹介された。主なクライアントに、ハーマンミラー、コカ・コーラ、アップル、ブルーミングデールズ、ブリティッシュ・テレコム、エルメスなど。主な受賞に、クリオ賞、ニューヨークADC銀賞のほか、2004年度東京ADC賞(サントリー)、2008年度読売広告大賞および準朝日広告賞(三越)。展覧会は、グループ展を含め、主にニューヨーク、パリ、パルセロナで40回以上。ここ数年は、ほとんどの時間を作品制作に費やしている。日本では、2000年にクリエイションギャラリーG8で初個展を開催。デザイン、イラストレーションの業界関係者や専門誌を中心に高い評価を得る。2002年フランス政府によるアーティスト・イン・レジデンス・プログラム「ヴィラ九条山」(京都)の招聘作家となり、4ヶ月間制作滞在ののち、作品集『HAND TOOLS』を出版。さらにブックセラーアムズ(大阪)、ギャラリーココ(京都)、ロケット(東京)で展覧会を開催。サントリー、虎屋、三越など日本の仕事も増えている。



◎オープニングパーティー 3月30日(月) 7:00p.m.-8:30p.m.

◎第210回クリエイティブサロン フィリップ・ワイズベッカー 3月31日(火) 7:10p.m.-8:40p.m. 入場無料 要予約(tel 03-3575-6918)



SERRE GH208 2008

#### クリエイションギャラリーG8

11:00a.m.-7:00p.m. 日・祝日休館(土曜日は開館) 入場無料

主催: クリエイションギャラリーG8 協力: Bureau Kida

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA8ビル1F tel 03-3575-6918

<http://rcc.recruit.co.jp/>



同時開催 「Selected Works」ギャラリー スュール・ミュール 2009年4月7日(火)～5月2日(土)

10:00a.m.-6:30p.m. 日・月・祝日休館 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町4-6 TMKビル1F tel 03-5465-6430